豊田直之写真展開催 ＠横須賀さいか屋

色鮮やかな海中の作品は、海好きな横須賀の方たちに大いに受けました。

9/19(水)～25(火)まで、横須賀の百貨店・さいか屋6F美術画廊において、当NPO理事長・豊田直之の写真展「水の輪廻～広大なる海の行方を追い求めて～」が開催されました。

2015年にキヤノンギャラリーSで開催された同タイトルの写真展作品の中から、神奈川県内で撮影された作品をベースに再アレンジしての展示。さらに本紙に掲載のエルブルース登山の際の作品も加えたトータル44点が展示されました。

同美術画廊では、さいか屋史上初となる写真展開催。連休を挟む開催期間であったこともあり、連日多くの方々にご覧いただけました。1,5m×1mの超大型写真パネル7点も会場に展示され話題となりました。ポストカードや額装作品、書籍なども販売され、売り上げの一部が当NPOの活動に寄付されることとなりました。

水の鼓動　第一章

文／門島 昌美
写真／豊田 直之

ワタシ「ねぇ、ワタシが聞こえる？」
オレ「オレが誰だか、分かるか？」
ワタシ「耳を澄ませて、よーく聞いて……ワタシたちが何者か」
オレ「……わかるわけねーよ」
ワタシ「そうかしら？」
オレ「ヒント！故郷は『海』ー」
ワタシ「ヒントその2！……そうね、いつもあなたのそばにいるわ」
オレ「……えっ何だって？さ、魚?!ちげーよ」
ワタシ「全く違うわけでもないわ……ワタシ、カメだったことあるし」
オレ「あー、あの鮪に求愛してフラれて、その鮪食っちまったカメな」
ワタシ「鮪のことが大好きで大好きで……独り占めしたくなっちゃったのよね、きっと」
オレ「……食っちまったらおしまいじゃねーか、バカか」
ワタシ「あなたには分かんないわ……恋するカメの気持ちなんて」
オレ「なんだよ、オレだって、恋くらいしたことあるさ」

森の斜面からしみ出した一滴（イッテキ）の雫（シズク）。西丹沢にて。撮影：豊田直之

ワタシ「ホント？……どんな恋？」
オレ「あっという間に終わった」
ワタシ「フフフっ、そうね……恋ってあ、何だって儚いもの」
オレ「オレたちの生きてきた年月のじゃいつも儚いものよね」

△　▽

オレ「オレたちは、どんな生き物にもなれるんだぜ」
ワタシ「生き物の一部になれる、といった方が分かりやすいわね」
オレ「一部なんてもんじゃねぇよ。人間の身体なんて、半分以上……平均68.26%はオレたちなんだ」
ワタシ「それでもやっぱり一部よ……その者の一部になれた時だけは、形というものを持つことができて、新しい色に変われるの」
ワタシ「あなたの中にもワタシたちがいて」
オレ「オレたちの鼓動が聞こえるはずさ」

△　▽

ワタシ「そうなのーワタシたちは」
オレ「だいぶ話がそれちまったな」
ワタシ「フフフッ、ワタシたちは『水』……そう『水』なのです」
ワタシ「ワタシの名前はシズク」
オレ「オレはイッテキ」

次号からは、シズクとイッテキによる水の旅をお届けします。
前号まで、『不思議屋水族館』をお読みいただき、ありがとうございました。

Close-up Supporter

クローズアップサポーター

ヨコハマ海洋市民大学実行委員長

金木 伸浩さん

ヨコハマ海洋市民大学。ヨコハマの海に興味のある人が集まり「知ることから始まる」そんな勉強会を主宰しています。大岡川が綺麗に、そして楽しくなることはとても大切です。毎号楽しみにしています。

この新聞制作にご支援いただいている方々

（順不同、敬称略）

この新聞制作にご支援いただいている方々（順不同、敬称略）
五十嵐秀典（港南区）木野和江（東京都）福岡達也（中区）村田俊哉（磯子区）中野正樹（泉区）東郷新（東京都）福永秀樹（港北区）藤原圭子（中区）海老名季晴（港南区）林宏一（金沢区）濱西匠悟（富山県）工藤誠一（鶴見区）杉原善朗（中区）片山かなみ（戸塚区）野島和美（東京都）豊田有希（港北区）柴垣正弘（中郡）杉田淳（東京都）田渕正道（川崎市）小野寺健（青葉区）浅木克眞（中区）飛鳥田一朗（中区）天野直樹（都筑区）荒木彦次（磯子区）勝治雄（中区）菊嶋秀生（港南区）木津康博（西区）斎田順一（金沢区）地主道夫（戸塚区）清水良夫（中区）時久康信（港北区）仁平信哉（神奈川区）長谷川章範（戸塚区）安室伸一（港南区）山本宗男（中区）吉永昌生（神奈川区）渡邊俊郎（西区）渡邊正典（磯子区）高橋淳（中区）太田篤胤（千葉県）塩谷あき子（東京都）百田仁（茨城県）藤井俊司（戸塚区）田中良篤（川崎市）林健児郎（座間市）桃井貴子（港南区）堀田彌生子（瀬谷区）長井文枝（港北区）狩野英（川崎市）西川正道（藤沢市）中市秀人（富山県）長谷川英利（富山県）水流陽一（鶴見区）山本規子（神奈川区）濱口紀子（金沢区）吉田節枝（中区）本所能子（港南区）金木伸浩（中郡）藤田滋（港南区）早川光二（戸塚区）袋秀平（港南区）渋谷健（南区）伊藤元二（南区）久野謙治（港南区）北林友雄（中区）杉島和三郎（中区）磯村八恵子（東京都）福島俊彦（緑区）大庭一郎（中区）深田聖子（川崎市）大島重信（中区）浅見哲子（中区）藤崎大四郎（鎌倉市）綿太志（千葉県）立瀬剛志（富山県）山口修（東京都）村上眞一郎（東京都）根門喜美子（磯子区）井上珠江（保土ヶ谷区）井上美樹（保土ヶ谷区）杉山修子（神奈川区）小林直樹（中区）角野渉（中区）中田圭一（保土ヶ谷区）五十嵐洋志（港北区）末松孝一（平塚市）関水正和（大和市）深田独（鎌倉市）高橋むつみ（神奈川区）榎内誠（川崎市）松下廣（中区）大村貴志（保土ヶ谷区）田中篤（南区）汐崎郁代（神奈川区）馬場琢三（神奈川区）小島勇祐（中区）村山郁男（磯子区）高島進一（鎌倉市）山内誠（東京都）岸和男（西区）小林英清（旭区）沖浦公隆（西区）島津正亮（東京都）村松恭子（東京都）千葉直樹（日野市）鹿田聖子（さいたま市）宮下京子（船橋市）西木賢一（中区）法橋頌高（港南区）林秀安（港南区）岩澤昌之（神奈川区）澁谷栄祐（東京都）馬淵圭雄（南区）加藤卓郎（西区）麻生繁（港北区）今村みゆき（中区）安藤竜一（磯子区）城戸謙二（神奈川区）北村美知子（中区）小川名剛彦（西区）野村豊（中区）鈴木紀子（神奈川区）藤間和美（茅ヶ崎市）松田純一（中区）松本淳（戸塚区）野村美由紀（旭区）松尾順子（中区）横内峯雄（金沢区）森本義紀（東京都）汐崎清（神奈川区）原亜希子（泉区）渡部聡（中区）永井等（西区）岩室晶子（都筑区）椎原克典（港北区）横道浩一（東京都）藤井大輔（東京都）内藤功（港南区）高野聡子（港北区）石田昌之（港南区）芦垣裕（神奈川区）山口行治（東京都）宮坂恭一郎（西区）高橋慎吾（中区）梶晃三（中区）藤岡輝好（神奈川区）串間洋（港南区）齋藤直子（南区）田代哲也（中区）仙むつみ（南区）杉田まゆ（南区）田川恵子（南区）六反隆徳（東京都）北村保行（旭区）山鹿素雄（神奈川区）岩野秀雄（東京都）藤間敏之（磯子区）永倉六郎（港南区）外川一彦（金沢区）多田直之（川崎市）吉田尋行（泉区）前田理司（金沢区）畠山忠昭（川口市）遠間ひで子（日野市）湯藤哲（三鷹市）中島ちなみ（中区）柳澤智敬（西区）岸和男（西区）西山久（鶴見区）石橋康弘（鎌倉市）西井篤（保土ケ谷区）是石裕介（青葉区）池田孝（大和市）生利悦造（大阪府）井筒昭（東京都）苅屋信幸（京都府）藤田健一（金沢区）真壁崇（川崎市）佐藤敏子（港北区）小坂研治（港北区）小坂亨子（港北区）柿澤寛（中区）早川弘子（戸塚区）市田宏志（千葉県）鶴若富夫（中区）藤原園子（藤沢市）阿部桃紅（東京都）豊田和子（港北区）内山栄一（愛甲郡）加藤哲（港南区）美野恵津子（東京都）阿部晴海（東京都）新村浩子（中区）門島昌美（東京都）瀧下広明（中区）豊田直之（港北区）大平愛子（埼玉県）井筒和子（東京都）井筒廣之（兵庫県）道下勝基（神奈川区）伏見靖（港北区）長尾英司（南区）橋本良三（金沢区）礒貝高弘（逗子市）七澤武史（西区）聖光学院中学校・高等学校、六本木マナヌイ、横浜市立日枝小学校4年3組一同、優成不動産株式会社、有限会社登良屋、株式会社大貫カメラ、株式会社加賀美自動車、秋山眼科医院、株式会社横濱屋、株式会社勝烈庵、有限会社共栄商事不動産、株式会社ここくらす、吉田興産株式会社、医療法人社団 湘南太陽会、アサヒタクシー株式会社、株式会社ワイズカーセールス、医療法人秀晃会馬車道レディスクリニック、株式会社大川印刷、株式会社一品香、三好商会グループ、株式会社太陽住建、株式会社オオスミ、株式会社キクシマ、合名会社川本屋商店、ヨコハマ海洋市民大学、有限会社ティエムオフィス、TOTO株式会社、公益財団法人イオン環境財団、一般財団法人セブン-イレブン記念財団、神奈川県、よこはま夢ファンド

Information　事務局からのお知らせ

●大岡川PGT大作戦（リバークリーン）

基本的に毎月第一土曜日（井土ケ谷エリア）、第三土曜日（桜桟橋エリア）実施予定となります。11/3（土）、12/1（土）、1/5（土）は井土ケ谷駅改札出て横断歩道渡った側10時スタート。11/17（土）、12/22（土）、1/19（土）は桜桟橋（京急・日ノ出町駅から徒歩4分）10時より。どちらも11時半頃解散予定。動きやすい格好で、手ぶらでいらしてください。お問い合わせは　toyo-da@nifty.com まで。

NPO法人 海の森・山の森 事務局

新聞サポーター＆スポンサー募集

『Oh!Okagawa News（年4回、各回5,000部発行A3判オールカラー8ページ）』では、新聞サポーター（500円×4号＝2,000円の寄付）を募集しています。サポーターの皆様には、氏名を掲載させていただき、『Oh!Okagawa News』を1年間毎回1部郵送いたします。また、広告スポンサーも募集中です。詳細については『NPO法人 海の森・山の森事務局』info@uminomori-yamanomori.comまでお問い合わせください。

『よこはま夢ファンド』NPOの活動を応援して、税金対策しませんか？

横浜市が運営する、寄付金から2,000円の手数料を除く全額が所得税控除となる『ふるさと納税』と同じ制度。寄附される際に「希望する団体」に当NPOの名を記載いただくと、当NPOは助成申請し、市の厳しい審査を受け、承認されるとその金額分の助成を受けられます。寄附された方は所得税控除、企業の場合は損金計上、そんなメリットのある応援をぜひお考えください。お問い合わせ先：当NPO、または横浜市市民局市民活動支援課（045-227-7965）検索「よこはま夢ファンド」

FSC®森林認証紙、ノンVOCインキ（石油系溶剤0%）など印刷資材と製造工程が環境に配慮されたグリーンプリンティング認定工場にて、印刷事業において発生するCO₂全てをカーボンオフセット（相殺）した「CO₂ゼロ印刷」で印刷しています。